

長岡京藝術劇場 國民文化祭記念コンサート

R. ワーグナー：歌劇「タンホイザー」序曲
I. ストラヴィンスキー：バレエ音楽「火の鳥」組曲（1919年版）
L.V. ベートーヴェン：交響曲第3番作品55「英雄」

Tannhäuser Overture

L'Oiseau de feu

Suite pour orchestre
réorchestré par le compositeur en 1919

EROICA

Sinfonia eroica, composta per festeggiare
il sovvenire d'un grand'uomo

指揮：山本 貴嗣
演奏：国文祭京都・記念オーケストラ

2023年12月10日（日）13:30 開場 14:30 開演
京都府長岡京記念文化会館

料金：1000円（自由席）未就学児の入場はご遠慮ください。
長岡京記念文化会館個人賛助会員は900円

お問い合わせ：TEL 075-955-5711 (H.P. はこちらへ→)
チケット取扱：京都府長岡京記念文化会館窓口



長岡京藝術劇場実行委員会事務局（京都府長岡京記念文化会館内）

主催：長岡京藝術劇場実行委員会 共催：長岡京市、長岡京市教育委員会、公益財団法人京都府長岡京記念文化事業団
補助：京都府（令和5年度「文化芸術振興・発信事業」）



指揮：山本 貴嗣 プロフィール

大阪大学人間科学部卒。幼少よりピアノとソルフェージュを学ぶ。大阪外国語大学管弦楽団で学生指揮をつとめ、以降、指揮者として研鑽を積む。けいはんなフィルハーモニー管弦楽団 音楽監督を経て、03年より長岡市民管弦楽団 アドヴァイザリー・コンダクター。数々の重要な交響曲、演奏機会の少ない管弦楽曲や協奏曲を含め、30年以上の指揮活動を通じて得たレパートリーは幅広い。バレエでは演出家やダンサーからの信頼も厚く、近年では「淡路島舞台芸術祭」でチャイコフスキイ「白鳥の湖」、兵庫県立芸術文化センターでプロコフィエフ「ロミオとジュリエット」の各バレエ公演を指揮。長岡京芸術劇場には12年より登壇しており、18年にヴェルディ「椿姫」、21年にマーラー「さすらう若人の歌」を指揮するなど、オペラや歌曲にも活動の領域を広げている。



国文祭京都・記念オーケストラ

2011年に京都府において国民文化祭が開催され、ここ長岡市では「オーケストラの祭典」が行われた。森悠子先生に音楽監督をお願いし、長岡市民管弦楽団と京都シンフォニカが中心となり、全国のアマチュアオーケストラからも参加者を募って、合同オーケストラを編成し、大成功を収めることができた。これを記念して、引き続き、長岡市を中心とする京都府南部の芸術文化の向上に寄与することを目的に、継続的に国民文化祭記念コンサートを開催することとなり、このため、長岡市民管弦楽団と国民文化祭参加メンバーを中心として、毎年、特別編成のオーケストラを組織している。



医療法人信成会
戸渡歯科診療所
Towatari dental clinic

<https://www.towatari-dental.com>

快適で健康な暮らしを
歯科医療から支えます。

フリーダイヤル 良い歯ムシなし
0120-418674

診療時間 午前 9:00～11:30 午後 2:00～7:00 休診日 日曜日：祝日：木曜日

〒617-0823 長岡市長岡一丁目1-11 コンフォートセブン3階